

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【青森市 農地林務課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 森林整備（私有林）の実施【継続】

・担い手不足や高齢化、木材価格の低迷による経営意欲の低下などにより、伐採期を迎えている森林が活用されていない状況の中で森林経営管理法に基づき、森林が奥地に有るなど林業経営に適さない森林は市が直接管理を行うことで、効率的な森林整備と林業経営の安定及び森林の有する多面的機能（土砂災害防止機能、水源涵養機能など）の発揮を図る。

・ 事業工程（地区毎に分けた複数年（※3年）計画）

①経営管理意向調査（R2～）

対象森林の所有者に、森林を今後どのように経営管理していきたいかの意向調査を行う。



②集積計画の作成（R3～）

意向調査の結果、市に経営管理権を設定することを希望した森林を調査し、経営管理権集積計画を作成する。



③経営管理権集積計画に基づく森林管理（R4～）

市が経営管理権を取得した森林について、林業経営に適した森林を林業経営者に再委託し、林業経営に適さない森林は市が間伐等の管理を行う。

【令和6年度の主な取組予定】

◇ 森林管理の実施【継続】

・ 多面的機能を持続的に発揮しつつ、保育、間伐等の森林整備を適切に行うことによって、健全な森林を造成し、森林の有する多面的機能の発揮を図る。

① 経営管理意向調査

- ・ 青森市四戸橋地区等
- ・ 青森市浪岡細野地区

② 集積計画の作成

- ・ 青森市小橋地区等
- ・ 青森市浪岡本郷地区

③ 経営管理権集積計画に基づく森林管理

- ・ 青森市内真部地区
- ・ 青森市浪岡本郷地区

※↓写真はR5に実施した青森市小橋地区における意向調査説明会



※写真はR5に実施した青森市内真部地区における保育間伐

実施内容及び今後の取組予定 【青森市 下水道整備課】

【現在までの主な取組内容】

- ◇ 雨水設備の改築、長寿命化工事の実施【継続】
 - ・ 処理場及びポンプ場の雨水設備（沈砂池、ポンプ等）の改築や長寿命化工事を行い、施設の機能保全をしている。



- ◇ 耐水化計画の策定・浸水対策【完了】
 - ・ R3年度末に耐水化計画を策定。耐水化対象施設2カ所に浸水対策として、止水板と土のうを配備した。



【令和6年度の主な取組予定】

- ◇ 雨水設備改築工事の実施【継続】
 - ・ 老朽化が進んでいるポンプ場の雨水沈砂池設備の改築工事を行う。



青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【青森市 公園河川課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 貴船川改修工事の実施【継続】

・当該事業は貴船川の河口から上流約700メートルの区間について、現状の河幅約10メートルから約40メートルに拡幅し、併せて橋梁5橋の架け替えと排水樋門6基の設置工事を行う計画となっています。

これまでに用地取得と建物補償等については上流部を除き概ね完了し、河口から約150メートルの区間の河道拡幅、橋梁1橋、排水樋門2基の整備が完了しています。

◇ 河道掘削の実施【継続】

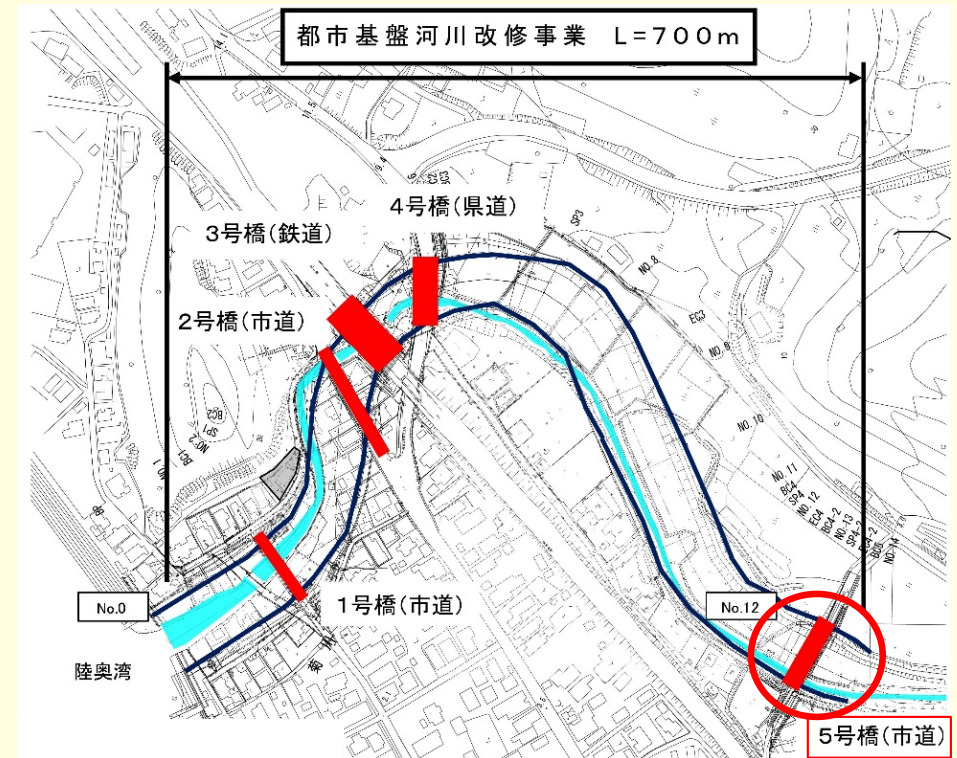
・台風などによる河川氾濫等の大規模な浸水被害を未然に防止するため、市が管理している河川について緊急的かつ集中的に浚渫（土砂等の撤去・処分、樹木伐採等）を実施しています。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 貴船川改修工事の実施【継続】

・橋梁修正設計（5号橋）を実施。



◇ 河道掘削の実施【継続】

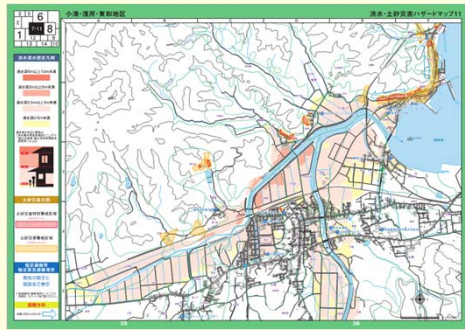
・令和6年度は貴船川及び仁八堤の浚渫工事を実施。

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【平内町 総務課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 防災マップの作成【完了】

・土砂災害、洪水、津波に関するハザードマップと、各種災害に関する学習ページ等を取りまとめた防災マップを作成し、町内の各家庭へ毎戸配布を行った。



◇ 自主防災組織等の勉強会や避難訓練への協力【継続】

・自主防災組織や町内会等が行う防災研修会や避難訓練に対し、職員派遣や防災備品等の貸出などの協力を実施。

◇ 自主防災組織の体制強化【継続】

・自主防災組織や自主防災組織未設立の町内会等を対象とした研修会等を開催し、防災知識の普及と地域防災力の強化に努めている。

【令和6年度の主な取組予定】

◇ 防災行政用無線屋外子局の機能強化【検討中】

・防災行政用無線の送受信装置等の更新に併せて屋外子局のスピーカーの機能強化を実施することで、放送の反響や屋外子局直下の騒音問題などの改善を図る。

◇ 防災倉庫整備【検討中】

・旧少年院跡地に大型の防災倉庫を整備し、既存の備蓄倉庫と分散保管することにより、各避難所等への物資輸送の効率化と、被災による物資喪失のリスク低減を図る。

◇ 浸水深標識設置【検討中】

・洪水、津波の浸水区域内にある電柱に浸水深標識を設置し、想定浸水深を視覚的に認識できるようにすることで、災害に対する危機感と防災意識の向上を図る。

※標識のイメージ



青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【今別町 総務企画課】

【現在までの主な取組内容】

◇ハザードマップの更新【令和4年度完了】

・令和4年8月の大雨災害個所の追記、津波の到達時間の見直し、感染症対策の追記等のハザードマップ内情報の修正や追記を行った。



◇防災イベントの実施【令和5年度完了】

・町民を対象に防災食を使ったアレンジ体験や段ボールベットを使った避難体験、AEDを使った救命体験ができる防災イベントを実施した。



<https://www.town.imabetsu.lg.jp/kurashi/bousai/files/bousaimap.pdf>

【令和6年度の主な取組予定】

◇水防倉庫（備蓄倉庫も兼ねる）の移設【検討中】

役場庁舎内の水防資機材や災害用備蓄置き場のスペースの確保が困難になってきている中で、役場近くの場所に倉庫を移設し、今後必要になるであろう物を倉庫に備蓄していく。

◇各種訓練の実施【検討中】

- ・夜間の避難訓練の実施
- ・寒い時期の避難訓練の実施

【現在までの主な取組内容】

- ◇ハザードマップの更新【令和6年度完了】
 - ・日本海溝・千島海溝周辺型地震の浸水想定区域を反映したものに更新をし、町内全世帯に配布をした。



◇町職員による啓発活動【継続】

- ・防災士資格を保有している職員が町内の地区会や学校の防災訓練において講義を行った。（令和5年度3回）
- ・令和6年度以降においても要請があれば実施する予定。



【令和6年度の主な取組予定】

- ◇要配慮者に向けた備蓄品の整備【検討中】
 - ・乳幼児や高齢者等の災害時要配慮者に向けた備蓄品の整備を今年度検討中。（哺乳瓶用インナーバッグ等）



青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【蓬田村 総務課】

【現在までの主な取組内容】

○令和3年度

避難訓練の実施【完了】

- ・ 情報伝達・広報訓練
- ・ 災害対策本部設置・運営訓練
- ・ 避難所等開設・避難誘導訓練
- ・ 避難住民への対応訓練
- ・ 防災用品使用訓練等



○令和4年度

防災ハザードマップの作成【完了】

- ・ 日本海溝（三陸・日高沖）地震の津波想定区域を掲載した防災ハザードマップを作成。
- ・ 高潮浸水想定区域を追加。
- ・ 全世帯に配布を実施。



○令和5年度

図上訓練の実施【完了】

- ・ 自主防災組織を対象とした図上訓練を実施。



【令和6年度の主な取組予定】

○備蓄物資の確保【検討中】

- ・ 災害に備えた備品食品等の補充。
- ・ 大規模災害に備えた備蓄物資の見直し。



○防災訓練の実施【検討中】

- ・ 大規模災害時に迅速な初動体制を確立し、的確な応急対策をとることを目的に実施。
- ・ 関係機関が一体となって、住民と連携した適切な対応方法についての知識向上を図る。

○地域防災計画の見直し【検討中】

- ・ 地域防災計画に検討を加え、必要に応じて修正を行う。

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【野辺地町 建設水道課】

【現在までの主な取組内容】

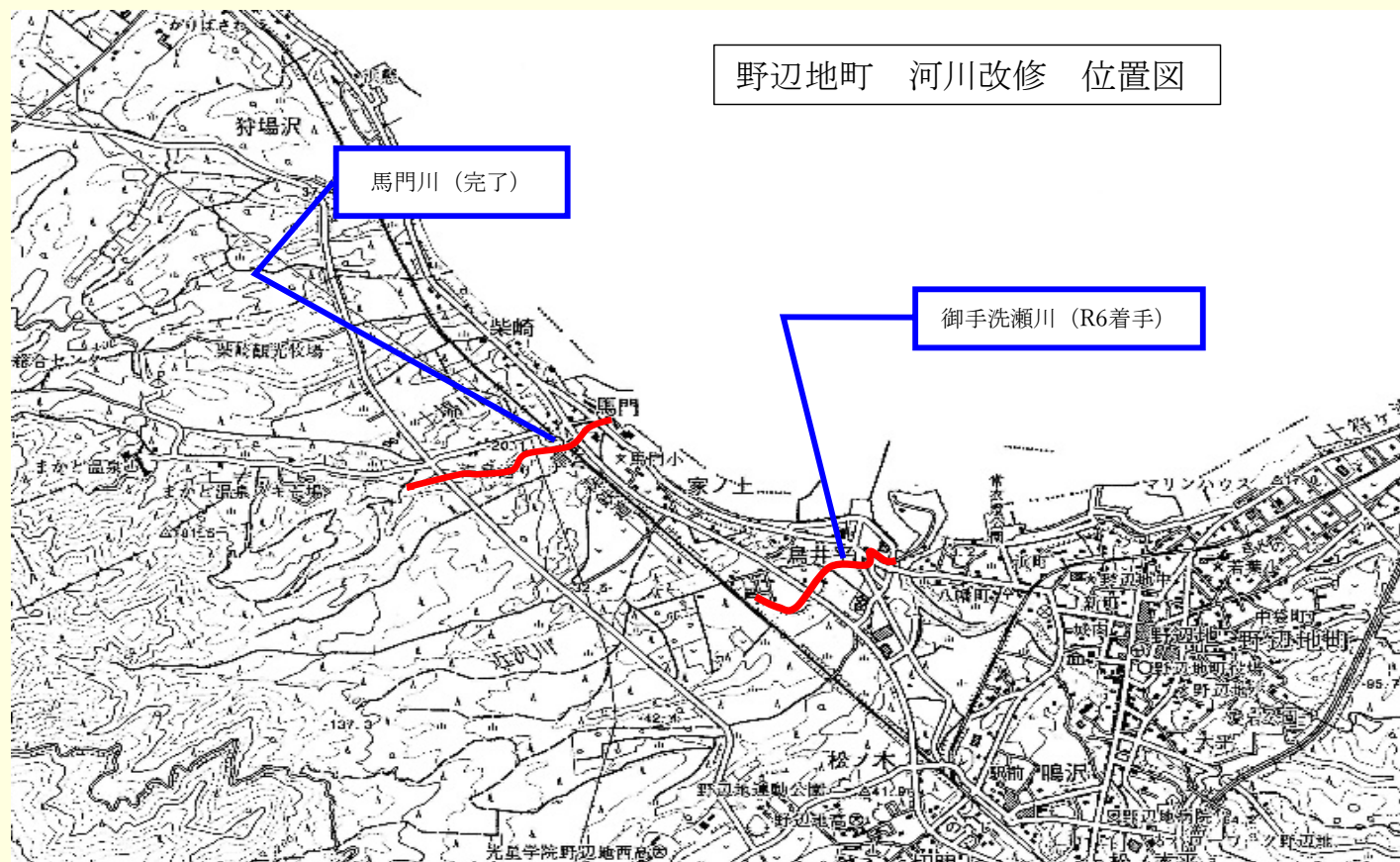
◇ 河川の整備【完了】

- ・ 準用河川馬門川について、豪雨時に氾濫が発生していた箇所について令和元年度から事業着手。
- ・ 令和2年度から2箇年にわたり、線形変更及び河川断面の確保を実施した。

【令和6年度の主な取組予定】

◇ 氾濫対策【着手】

- ・ 普通河川御手洗瀬川における、豪雨時に氾濫する箇所について測量・設計に着手する。



青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【横浜町 総務課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 防災訓練の実施【継続】

・防災意識の高揚と緊急時の対処能力の向上を図るため、関係機関・団体、及び地域住民参加のもと地震災害を想定した防災訓練を実施した。



◇ 防災関連情報の周知【継続】

・住民の円滑かつ迅速な避難につながるよう、地域防災計画等、防災に関する資料を町ホームページ等で広報したほか、防災情報を防災メールで通知した。



◇ 地域防災計画の修正【完了】

・関係法令や国・県の最新の防災計画等との整合性を図り、近年の災害発生状況や感染症対策などの内容を踏まえ修正した。



◇ 防災行政無線個別受信機整備【着手】

・防災情報の確実な伝達を図るため、防災行政無線戸別受信機を新たに追加整備し、希望する世帯に対し無償貸与を実施した。



◇ 河川パトロールの実施【継続】

・定期的に町内の河川をパトロールして異常がないか確認した。併せて、周辺の安全についても確認した。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 防災行政無線戸別受信機整備【完了】

・防災情報の確実な伝達を図るため、電波の受信状況の悪い地域の希望世帯に、ポール及びアンテナを設置し、防災行政無線戸別受信機を無償貸与を実施する。

◇ 防災マップの更新【着手】

・既に作成している土砂災害ハザードマップ、ため池ハザードマップ、津波ハザードマップに加えて、指定避難場所や指定避難所、防災学習に関する情報をまとめて1冊に収録し、災害に関する情報を分かりやすく地域住民へ提供します。



◇ 河川パトロールの実施【継続】

・定期的に町内の河川をパトロールして異常がないか確認し、併せて、周辺の安全についても確認する。



実施内容及び今後の取組予定 【青森森林管理署】

【現在までの主な取組内容】

◇ 国有林の森林整備【継続】

- ・水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

- ・令和4年8月の豪雨による災害発生箇所等において治山施設を整備。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 国有林の森林整備【継続】

- ・引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

- ・引き続き、山地災害を抑制する治山施設を整備。



【現在までの主な取組内容】

- ◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】
 - ・ 水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



【令和6年度の主な取組予定】

- ◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】
 - ・ 引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【青森地方気象台】

【現在までの主な取組内容】

「顕著な大雨に関する気象情報」を、より早く、提供します



「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は発表基準を実況で満たしたときに発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

加えて、以下のデータも提供

○楕円データ（線状降水帯の雨域）

⇒データ配信（事業者等向け）

○「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たした事例

（線状降水帯の事例）

⇒気象庁HPの解説ページに自動掲載

【令和6年度の主な取組予定】

「顕著な大雨に関する気象情報」を県単位で発表します

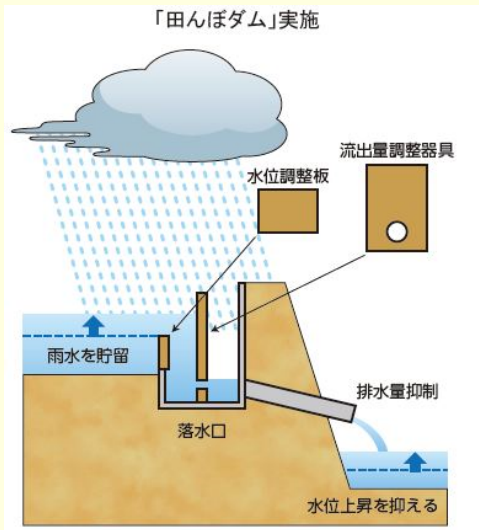


「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は広域（地方単位）で半日前から予測により発表しているが、更なる予測技術の活用により、県単位で半日前から予測により発表する事を目指す。

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【農村整備課】

【現在までの主な取組内容】

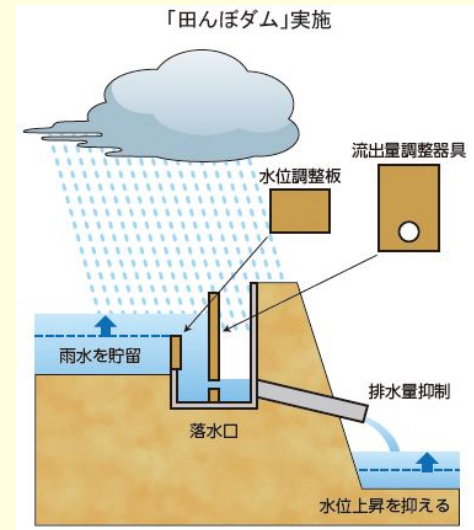
- ◇ **水田貯留（田んぼダム）の実施【継続】**
 - ・ ぼ場整備事業により水田の落水口に流出量を抑制するための流出量調整器具を設置



出典：「田んぼダム」の手引き
R4.4（農林水産省）
を加工して作成

【令和6年度の主な取組予定】

- ◇ **水田貯留（田んぼダム）の実施【継続】**
 - ・ ぼ場整備事業により水田の落水口に流出量を抑制するための流出量調整器具を設置



出典：「田んぼダム」の手引き
R4.4（農林水産省）
を加工して作成

青森圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【林政課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図りました。



◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止しました。

既設治山ダム（コンクリート）



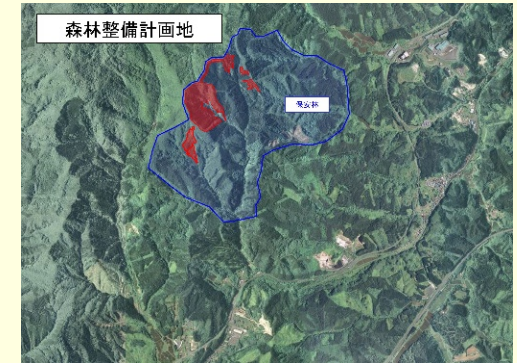
既設治山ダム（木製）



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図ります。



◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止します。

治山ダム計画地



実施内容及び今後の取組予定 【防災危機管理課】

【現在までの主な取組内容】

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、県で制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知。
- ・防災全般に関する出前講座を開催。
- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修会を開催。
- ・防災活動をけん引できる指導者的人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。



○市町村が実施する訓練の支援等【継続】

- ・風水害や地震を想定した災害対策本部図上訓練を実施。



【令和6年度の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・昨年度に引き続き、防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知するとともに、必要に応じて内容の更新について検討
- ・昨年度に引き続き、防災全般に関する出前講座を開催
- ・昨年度に引き続き、自主防災組織の設立を促進するための研修会を開催
- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催



○市町村が実施する訓練の支援等【継続】

- ・昨年度に引き続き、災害対策本部図上訓練を実施
- ・市町村のハザードマップ作成作業に対し、必要に応じて助言等を行う。

【現在までの主な取組内容】

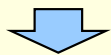
◇ 土砂災害対策の実施【継続】

- ・青森市大字野沢地内において、急傾斜地崩壊対策として法面対策、待受擁壁を実施。



◇ 土砂災害対策の実施【継続】

- ・東津軽郡今別町大字大川平地内において、土石流対策として砂防堰堤を実施。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 河川改修の実施【継続】

- ・青森市大字岡町地内において、河川改修として河道拡幅、護岸を実施。



◇ 土砂災害対策の実施【継続】

- ・青森市大字浦島地内において、急傾斜地崩壊対策として法面対策を実施。



【現在までの主な取組内容】

■堆積土砂の掘削・雑木伐採の実施【継続】

・河川の流下能力を確保するための対策として、支障となる河道内の雑木伐採や堆積土砂の撤去を実施。

(令和5年度実施河川：浪岡川、本郷川、堤川、駒込川、新城川、蟹田川、小湊川、盛田川、瀬戸子川、広瀬川、阿弥陀川)



【令和6年度の主な取組予定】

■堆積土砂の掘削・雑木伐採の実施【継続】

・令和6年度も引き続き、支障となる河道内の雑木伐採や堆積土砂の撤去を実施。

(令和6年度予定河川：浪岡川、駒込川、横内川、新城川、蟹田川、小湊川、盛田川、清水目川等)